

健康増進、コミュニケーション活性化！ 駅伝大会に220名が参加しました！

株式会社セブン銀行

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

2014/2/12

セブン銀行では、健康増進とコミュニケーションの活性化を目的に、2006年から駅伝大会 (RUNNET EKIDEN 多摩川・大阪)に参加しています。今年も多摩川大会に48組192名、大阪大会に7組28名が参加しました。この大会は4人1チームで12kmをタスキでつなぎます (5km→3km→1km→3km)。

駅伝のユニフォーム (Tシャツ) は毎年みんなで作っています。ユニフォームはセブン銀行が協賛している“森の戦士 ボノロン”のTシャツです。毎年色を変えていて、今年は何色かなと楽しみにしている従業員もいます。

駅伝大会当日、皆で準備体操を行います。準備体操の声かけは、大会に参加している新入社員です。そして、スタート前に「気合」を入れるのですが、今年は私が担当しました。駅伝大会は、各チームが事前に目標タイムを決め、目標に向かってチーム等で集まり練習を行います。この大会をきっかけにランニングやマラソンを始めたり、大会に出場する方もいます。私たち従業員の健康づくりや部門を超えたコミュニケーションに役立っていると実感しています。



セブン銀行
営業推進部 調査役
一林 信亮

2013年11月10日 RUNNET EKIDEN 多摩川大会 (48チーム192名参加)



2013年12月14日 RUNNET EKIDEN 大阪大会 (7チーム28名が参加)



おそろいの“森の戦士 ボノロン”のTシャツ。
どちらの会場でも、「あの同じTシャツを着ている団体は何？」と驚かれます。

当日の様子



新入社員の号令のもと、準備体操。
そして応援に来た家族も皆で「気合」をいれます。
駅伝大会という共通体験が、一体感を醸成します。



無理をしないように自分のペースをまもりながら、チームメイトにタスキをつなぎたいという思いで、一生懸命走ります。

スポーツ懇親会

駅伝大会後には、駅伝参加者と社内部活動野球部、サッカー部の従業員が集まり、スポーツ懇親会を開催します。

この中で駅伝の表彰式を行い、速かったチームだけでなく、“目標に1番近かったチーム”などを、表彰します。

みんなで健康増進！のびのびコミュニケーション！



休憩室に駅伝大会集合写真をパネルにして来年の駅伝まで掲示します。